

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)
統合型ヘルスケアシステムの構築に係る検討タスクフォース(第4回) 議事要旨

1 日時: 令和4年11月22日(火) 13:00~15:00

2 場所: アークヒルズ仙石山森タワー32階 IoT センター及び Web 会議システム

3 出席者

<座長/ PD候補>

永井 良三 自治医科大学 学長

<SPD 候補・有識者>

喜連川 優 国立情報学研究所所長・SPD 候補

渡部 眞也 HU グループホールディングス株式会社 最高顧問・SPD 候補

真田 弘美 石川県立看護大学 学長・SPD 候補

佐野 武 がん研有明病院 病院長・SPD 候補

富永 悌二 東北大学病院 病院長

美代 賢吾 国立研究開発法人国立国際医療研究センター医療情報基盤センター長

大江 和彦 東京大学大学院医学系研究科 医療情報学分野 教授

<関係省庁>

高江 慎一 厚生労働省大臣官房厚生科学課研究企画官

廣瀬 大也 経済産業省商務・サービスグループ医療・福祉機器産業室長
(代理出席: 野崎真土香 係長)

上田 尚弘 デジタル庁国民向けサービスグループ参事官

<研究推進法人>

佐々木 正大 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 戦略企画部 部長

馬場 隆彦 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 研究支援部 上席政策専門員

西嶋 哲治 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 研究支援部 上席政策専門員

<事務局>

廣田 光恵 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官(人・くらし担当)

植木 健司 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官(SIP 担当)

赤星 里佳 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官(人・くらし担当)付参事官補佐

荒木 大悟 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官(人・くらし担当)付行政実務研修員
マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン

4 議題

- (1) 技術実現性等の調査の結果について
- (2) 社会実装に向けた戦略の方向性について
- (3) 研究開発計画・ロングリストの作成方針、記載すべき事項について
- (4) その他

5 配布資料

資料1 技術実現性等調査結果と社会実装に向けた戦略の方向性に関する説明資料

資料2 次期 SIP 統合型ヘルスケアシステムの構築に係るフィージビリティスタディ(FS)の実施方針
(Ver.4.0)(案)

6 議事要旨

議題(1)について、資料1に基づき、マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパンから技術実現性等の調査結果について説明があったのち、これら調査結果について質疑応答を実施した。

議題(2)について、資料1に基づき、マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパンから社会実装に向けた戦略の方向性について説明があった。これらについて質疑応答を実施し、社会実装に向けた環境整備の重要性や、関係省庁とのコミュニケーションの必要性等について議論した。

議題(3)について、資料1に基づき、マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパンから研究開発計画・ロングリストの作成方針、記載すべき事項について説明があった。これらについて質疑応答を実施したのち、検討 TF として了承した。

議題(4)について、資料2に基づき、事務局からサブ課題の再構造化に伴う FS の実施方針の更新点について説明があった。これらについて TF 構成員による確認の後、最終的には永井 PD 候補に一任する旨を検討 TF として了承した。

以上